

令和5年度

計算書類(貸借対照表及び損益計算書)
及び事業報告並びにこれらの附属明細書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)



公益財団法人郡山コンベンションビューロー

事業報告、事業附属明細書

令和5年度 総括

令和5年3月政府発表の月例経済報告では「個人消費は穏やかに持ち直している。その中で旅行は着実に持ち直している」また、「新型コロナウイルス」に関しても国は、5月8日から感染症法上の5類に変更とし、イベント等をはじめとした様々な活動の行動制限や自粛要請も緩和するとしておりました。

こうした社会情勢を踏まえ当財団では、各種コンベンション施設や宿泊施設関係等各団体と連携の基、会議や展示会いわゆる“ビジネスイベント MICE”の誘致活動を首都圏エリアを中心に、各種学会、団体等に対し訪問活動を実施してまいりました。

また、会議や展示会を主催される学会・団体・企業の皆様と情報交換を行う商談会に参加した際には、郡山市内コンベンション施設に関しての大小会議室の予約状況、更にはパンケットの料理、交通機関でのアクセス等具体的な内容を説明するなど提案型での誘致活動を行ってまいりました。

次に、令和5年度の受け入れ実績についてであります。各種イベントの再開や観光客の増加等によりこれまでの活気が戻りつつある中、日本庭園でのセミナーとバーベキューをプログラムとした「先進的応用情報学 国際会議 (IIAI AAI 2023)」や「国際天文学連合 アジア太平洋地域会議 (APRIM 2023)」等の大きな国際会議をはじめとした開催実績は、コンベンション、文化、スポーツ、展示会等も含めた郡山地域全体での件数で、886件、参加者約330万人、経済波及効果では、約110億円となっております。

次に、1件報告します。令和4年度に会議の主催者様と当財団そして、会員企業の方々と一緒に汗を流して会議が実現した「国際青年原子力会議 (IYNC 2022)」が、優れた取り組みであったとして、日本政府観光局より主催者である日本原子力学会若手連絡会が表彰を受けました。その中で主催者様からは「ビューローとの連携が評価された」との言葉を頂いておりますので、この実績を今後の誘致活動に活かしてまいります。

結びに、今年度の活動につきましては、4月政府が発表した月例経済報告で「景気は穏やかに回復している」また、先行きについては「各種政策の効果もあって穏やかな回復が続くことが期待される」としておりますので引き続き積極的に誘致活動を展開します。当財団の活動目的とする会議や展示会いわゆる“ビジネスイベント MICE”の開催による波及効果は、郡山地域にとどまることなく福島県域に広く影響することから、誘致活動に当たっては郡山を中心とした県内23市町村(賛助会員)の協力を得ながら推進して参ります。

1. 誘致支援活動事業

(1) 誘致活動

新型コロナウイルス感染症が、感染症法上の5類に移行したことに伴い、学会をはじめとするコンベンションはリアル開催が主流となってきたため、首都圏にある学会、組合、企業、文化団体等へのオール郡山での営業活動を実施した。

県内営業では、福島県立医科大学で支援内容の説明を行うとともに、当ビューロー単独での日本大学、福島大学など県内大学事務局、業界県内支部等への訪問営業活動を行った。

さらに、「地方都市コンベンション協議会」の正会員となり、「首都圏合同営業」や「合同ワークショップ」に参加し、新たな顧客開拓を行った。

また、JCCB主催の「第33回国際MICEエキスポ（IME2024）」、東北地区コンベンション推進協議会商談会に出展し、MICE主催団体に誘致活動を展開した。

加えて、当ビューローが主催した「郡山コンベンション相談会」のほか、初めてとなる「出張コンベンション相談会」を産総研福島再生可能エネルギー研究所で開催した。

①MICE等営業概況

営業活動は、首都圏営業205件、県内支部営業40件、合計245件実施。関連団体が主催する商談会では41件、当ビューローが主催する商談会では19件、合計60件の商談を実施した。

郡山エリアへのコンベンション誘致のほか、観光・文化の紹介を積極的に行ったほか、ポストコロナ禍での安心・安全な大会開催に向け充実した対策支援物品（サーマルカメラなど）のPRを適宜行った。

②営業先及び件数

(i) 首都圏営業：205件

訪問先 訪問日	学 会	業種 組合	文化 スポーツ・ 行政等	PCO・ 企業他	合 計
R5. 5月24日 ～25日	9	4	3	3	19
6月21日 ～22日	29	27	1	4	61
6月27日 ～28日	10	5	0	0	15
7月25日 ～26日	4	1	0	1	6
9月26日 ～27日	5	10	1	1	17
10月19日 ～20日	7	8	0	1	16
11月16日 ～17日	6	16	1	2	25
12月5日 ～6日	2	5	0	0	7
R6. 2月6日 ～7日	2	4	0	0	6
2月15日 ～16日	2	7	1	9	19
3月 4日 ～5日	4	9	1	0	14
合 計	80	96	8	21	205

(ii) 県内営業：40件（市町村、大学、団体等）

訪問先 訪問日	学 会	業種 組合	文化 スポーツ・ 行政等	PCO・ 企業他	合 計
R5. 4月17日 (県 南)	0	0	6	0	6
4月18日 (県 中)	0	0	6	0	6
4月19日 (会 津)	0	0	4	0	4
4月20日 (いわき)	0	0	5	0	5
4月21日 (会 津)	0	0	1	0	1
5月 8日 (福 島)	0	0	2	0	2
5月17日 (福 島)	0	1	1	0	2
11月25日 (福 島)	0	1	0	0	1
11月27日 ～28日 (浜通り)	0	0	7	1	8
12月21日 (田 村)	0	0	1	0	1
R6. 2月26日 (福 島)	0	0	1	0	1
3月 8日 (福 島)	0	1	2	0	3
合 計	0	3	36	1	40

(iii) 参加商談会 41件

- ・「第33回国際MICEエキスポ（IME2024）」 商談：10件
- ・「地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」 商談：24件
(R5. 7月：5件／11月：13件／R6. 3月：6件)
- ・「東北地区MICE誘致商談会」 商談 7件

(iv) 主催商談会 19件

- ・「郡山コンベンション相談会」 商談16件
- ・「出張コンベンション相談会」 商談 3件

③ 営業の成果

誘致できた学会・大会（東北大会以上）：18件 参加者数：9,800人

No.	コンベンション名	開催日	終了日	会場	規模	参加者数
1	第67回春季日本歯周病学会学術大会	R6/ 5/24	5/25	ビッグパレットふくしま	国際	600
2					全国	500
3	第40回日本眼循環学会	7/19	7/20	郡山ビューホテルアネックス	全国	200
4					全国	400
5					国際	200
6					東北	200
7	第31回日本排尿機能学会学術集会	9/5	9/7	ビッグパレットふくしま	全国	1,000
8					全国	200
9					全国	100
10					東北	200
11					全国	600
12	第64回全国退職女性校長会（梅の実会）全国大会	10/16	10/17	ホテル華の湯	全国	600
13					全国	1,000
14					全国	300
15					全国	500
16	第54回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会	12/20	12/22	ビッグパレットふくしま	全国	2,000
17					全国	1,000
18					全国	200
合計						9,800

(2) 誘致事業

【主催事業】

①郡山コンベンション相談会

主に県内のコンベンション主催者を対象に、当財団の支援ツール、会場・宿泊施設、飲食や観光など、大会開催に関する情報をワンストップで提供した。22団体53名来場。

16件商談を行った。

□日時：令和6年3月7日（木）

14時～20時

□会場：ホテルハマツ 3階「橘」



②出張コンベンション相談会

国立研究開発法人産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所の一室を借用し、当ビューローの支援物を展示するとともに、相談ブースを設置し、同施設に勤務する研究者への周知を図った。3件の商談があった。

□日時：令和6年3月15日（金）

10時～16時

□会場：国立研究開発法人産業技術総合研究所
福島再生可能エネルギー研究所



【参画事業】

①第33回国際MICEエキスポ(IME2024)出展

全国のコンベンションビューローが一堂に会して開催する業界の一大イベント。

当財団は10件の商談を実施、全件が継続商談。

□日時：令和6年2月15日（木）

13時30分～18時30分

□会場：東京国際フォーラム



②地方都市コンベンション関連団体事業

郡山、新潟、つくば、宇都宮、松本、岐阜、滋賀、和歌山、高松など8地方の主要都市のコンベンションビューローで構成された「地方都市コンベンション関連団体」が主催。

<事務局担当 WEB 打合せ>

□日時：令和5年4月19日（水）13時～18時

□会場：WEB

<日本地球惑星科学連合会 ブース出展>

□日時：令和5年5月23日（火）11時～18時

□会場：幕張メッセ

<首都圏合同セールス>

□日時：令和5年 6月27日（火）～28日（水）

□日時：令和5年10月19日（木）～20日（金）

□日時：令和6年 2月 6日（火）～ 7日（水）

<合同ワークショップ（商談会）>

3部構成（1・3部：個別商談会、2部：都市紹介プレゼン）で実施された。

（第1回） 日時：令和5年 7月25日（火）〔プレゼン+商談会〕

会場：ホテルグランドアーク半蔵門

（第2回） 日時：令和5年11月21日（火）〔プレゼン+商談会〕

会場：シンフォニークルーズ（㈱シーライン東京）

（第3回） 日時：令和6年 3月 5日（火）〔プレゼン+商談会+懇親会〕

会場：ホテルグランドアーク半蔵門



③東北地区MICE誘致商談会 出展

東北各都市と新潟のコンベンションビューローで構成された「東北地区コンベンション推進協議会」が主催。

個別商談会形式で実施され、当財団は7件と商談、うち2件が継続となった。

□日時：令和5年12月5日（火）14時～18時

□会場：都市センターホテル



【事前施設案内】



石油学会
（郡山公会堂）



RD20
（ホテルハマツ）



日本商工会議所青年部会長研修会
（けんしん郡山文化センター）

(3) 研修事業

① 2023年度MICEセミナー

海外からのお客様とコミュニケーションを取り、自社や地域の魅力を発信する力を醸成し、地域としての発信力向上につなげるためのヒントを学んだ。

□テーマ：「掴もうビジネスチャンス、すぐに役立つ
地域発信力アップのヒント」

□日 時：令和6年2月19日（月）
13時30分～15時

□参加者：40名
＜第一部＞

□演 題：「インバウンド向けおもてなし入門」

□講 師：福島県観光交流課 市町村観光誘客支援嘱託員／全国通訳案内士
観光庁「地域の観光人材のインバウンド対応能力の強化に向けた研修」
阿部 美津子 氏

＜第二部＞

□演 題：「外国人から見た郡山」

□講 師：郡山市国際政策課 国際交流員（オランダ出身）
ポール コーレン 氏



② サポーター研修会／郡山エリア観光資源視察研修会

サポーター登録している市民と賛助会員を対象に福島県が推奨するホープツーリズムや東京電力福島第一原子力発電所構内の現状を視察した。

□日 時：令和6年2月9日（金）

□研修先：相馬市伝承鎮魂祈念館
東京電力廃炉資料館
東京電力福島第一原子力発電所

□参加者：19名



(4) 支援事業

【開催助成申請支援】

○観光庁「ポストコロナに向けた国際会議誘致競争力向上事業」国際会議実証事業

① ユニークベニューの活用部門

会 議 名：第14回先進的応用情報学に関する国際会議
(I I A I A A I 2 0 2 3)

開催期日：令和5年7月8日～13日（プログラム実施日：7月11日）

会 場：郡山商工会議所、四季の里緑水苑

参加者：300人

補助額：7,975,000円（税込）

②エクスカーショ／テクニカルビジット実施部門

会 議 名：国際天文学連合アジア太平洋地域の天文学に関する国際会議
(APRIM2023)

開催期日：令和5年8月7日～11日（プログラム実施日：8月9日）

会 場：ビッグパレットふくしま、福島県内

参加者：500人

補助額：3,300,000円（税込）

○日本政府観光局（JNTO）「2023年度国際会議誘致・開催貢献賞」

当ビューローが開催を支援し、2022年11月26日～12月2日の7日間、ホテルハマツを会場に日本で初めて開催された「国際青年原子力会議2022（IYNC2022）」が、当ビューローが推薦した「2023年度国際会議誘致・開催貢献賞」開催の部を受賞した。

短い準備期間ながら、当ビューロー主導による地元企業のコンソーシアムの運営で、日本で初開催となる当該会議を成功へと支援したことが評価された。



①郡山コンベンション開催助成金 29件／ 10,598,860円

No.	コンベンション名	開催日	区分	延べ 宿泊者数	助成金額
1	日本税理士共済会全国業務推進会議	4/4～6	全国	135	83,000
2	一般社団法人 日本顕微鏡歯科学会 第19回学術大会・総会	4/21～23	国際	440	385,000
3	2023年度看護師長研修会	5/17～19	全国	111	75,000
4	ADATARA Live Demonstration2023	5/31～6/2	全国	211	150,000
5	日本病院薬剤師会東北ブロック第12回学術大会	6/9～11	東北	349	250,000
6	日本道徳教育方法学会 第29回研究発表大会	6/10～11	全国	82	50,000
7	令和5年度 公益社団法人 日本食品衛生協会 北海道・東北ブロック大会	6/14～15	東北	102	75,000
8	一般社団法人 全日本瓦工事業連盟 青年部 令和5年度 全国部長会議 in 福島	6/24～25	全国	50	50,000
9	第38回日本歯科心身医学会総会・学術大会	6/30～7/1	全国	302	250,000
10	第14回先進的応用情報学に関する国際会議(IIAI AAI2023)	7/8～13	国際	1,134	1,678,000
11	第36回日本四肢再建・創外固定学会学術集会	7/13～15	国際	650	582,500
12	NTT 労働組合東日本本部第26回定期大会	7/19～20	全国	223	150,000
13	全国教育関係神職協議会	7/27～29	全国	117	75,000
14	第55回全国保育団体合同研究集会	7/29～31	全国	1,626	1,000,000
15	Asia-Pacific Regional IAU Meeting 2023: APRIM 2023 (アジア太平洋地域の天文学に関する国際会議)	8/7～12	国際	1,550	2,500,000
16	雪氷研究大会(2023・郡山)	9/3～6	全国	695	599,000
17	手をつなぐ親の会連合会	9/16～17	東北	136	75,000
18	公益社団法人日本リウマチ友の会 第63回全国大会	9/16～17	全国	94	50,000
19	日本設計工学会 2023年度 秋季大会研究発表講演会	9/22～23	全国	71	73,100
20	日本小児歯科学会 第41回北日本地方会大会	10/7～8	全国	209	150,000
21	第61回ペリカンクラブ福島大会2023	10/10～12	全国	76	155,260
22	全国普通科高等学校長会 第73回総会・研究協議会 福島大会	10/17～19	全国	318	255,000
23	第37回東北地区私立幼稚園教員研修大会(福島大会)	10/19～21	東北	126	175,000
24	日本鑄造工業会全国大会	10/20～23	全国	387	305,000
25	土木学会 環境システム委員会 第51回環境システム研究論文発表会	10/20～23	全国	109	75,000
26	全国私立学校審議会連合会 第78回総会 福島大会	10/24～25	全国	126	75,000
27	第32回プレストコンクリートの発展に関するシンポジウム	10/25～27	全国	505	500,000
28	第38回いのちの電話相談員全国研修会ふくしま大会	10/26～29	全国	665	508,000
29	第43回東北地区小・中学校教頭会研究大会福島大会	11/9～10	東北	309	250,000
合計				10,908	10,598,860

《開催された主なMICE等》



I I A I A A I 2023



A P R I M 2023



全国保育団体合同研究集会

②郡山スポーツコンベンション開催助成金 10件 / 1,534,000円

No.	コンベンション名	開催日	区分	参加者数 県外参加者数	助成金額
1	第9回クラブチャレンジアイスホッケー大会	3/31~4/2	東北	198 174	87,000
2	第45回東北中学生新人テニス選手権大会兼 第50回全国中学生選手権大会・東北地区予選大会	7/29~30	東北	237 162	81,000
3	第12回福島復旧・復興祈念ユースサッカー大会	8/7~10	全国	565 465	465,000
4	第12回日本リトルシニア東日本選抜野球大会	8/7~11	東北	425 396	198,000
5	範士相楽芳三先生顕彰 第17回相楽杯高齢者 交流剣道大会	9/2~3	全国	209 149	149,000
6	第9回東日本大震災復興祈念 大槻杯小学生バレーボール大会	11/4~5	東北	558 193	96,500
7	第36回東北中学生新人テニス選手権大会兼 第12回全国選抜中学校テニス大会・東北地区 予選大会	11/11~12	東北	208 133	66,500
8	第31回東北私立高等学校女子選抜ソフトボール大会	11/11~12	東北	292 219	109,500
9	第42回南東北卓球選手権大会	2/3~4	東北	384 67	33,500
10	第19回春の全国中学生ハンドボール選手権大会	3/23~27	全国	342 248	248,000
合計				3,418 2,206	1,534,000

③各種コンベンション支援内訳

【学会・大会等コンベンション支援件数 109 件】

支援内容		件数・部数	支援内容		件数・部数
コンベンションバッグ（紙）		3,810 部	樽酒・地酒の提供		8 件
〃（ビニール）		9,257 部	盛花の提供		9 件
観光パンフレット	ビジターズガイド	9,617 部	アトラクション	ひよっこ踊り	6 件
	うまいもんガイド	11,457 部		フラダンス	2 件
	まちなかマップ	10,027 部		太鼓	1 件
	観光マップ	9,962 部		ベリーダンス	1 件
歓迎看板設置「郡山駅」		33 件	サポーターの派遣		12 件 37 名
〃 「磐梯熱海駅」		2 件	臨時売店の設置		1 件
〃 「福島空港」		8 件	ステージタイトル		7 件
会場前看板(大)設置		42 件	備品の貸出		69 件
歓迎プレートの掲示		27 件	名義後援		1 件
会場仮予約・幹旋		19 件	報道依頼		5 件
			広報協力		2 件

うち感染症対策支援（39 件）

支援内容	亚克力板 （立ち・着座）	非接触体温計	サーマル カメラ	消毒液	マスク 手袋等
支援件数	4 件	14 件	19 件	17 件	16 件

※ビジターズガイド：飲食店・施設・賛助会員へ配布 / 13,875 部

※うまいもんガイド：宿泊施設・飲食店への配布 / 20,185 部

2. 調査研究事業

(1) 令和6年度以降開催予定のコンベンション開催意向調査（令和6年3月実施）

- 依頼先 大学415件、病院263件、福島県19件、郡山市86件、福島県内団体224件、郡山市内団体46件、賛助会員49件、その他3件 [合計1,105件]

- 開催予定件数 56件(国際大会1件/全国大会25件/東北大会6件/県大会24件)

(2) 主催者及び参加者アンケート調査（開催費用、街の印象等）

■主催者へ依頼 46件（うち16件回答）

■参加者へ依頼 22件（配布総通数9,695件）

※東北大会以上でイベント除くコンベンションを対象

3. 広報宣伝事業

(1) 郡山エリアビジターズガイドの作成 ……40,000部

(2) 郡山コンベンションガイドの作成 ……3,000部

(3) 郡山うまいもんガイドの作成 ……40,000部

(4) 機関紙「Convention Cityこおりやま」発刊（年4回）
……各3,300部

(5) 会員向けコンベンション情報の提供及び収集
・2か月分のコンベンションカレンダー（FAX、E-Mail） ……毎月

(6) デジタルサイネージによる情報発信

JR郡山駅構内の情報発信機器「デジタルサイネージシステム」により、コンベンション参加者や観光等での来訪者に対し、日本遺産などの観光・イベント情報、賛助会員市町村の観光情報などを発信



コンベンションガイド/
ビジターズガイド/うまいもんガイド



デジタルサイネージ

4. 組織強化事業

(1) コンベンション推進機関との連携

○日本コングレンスコンベンションビューロー（JCCB）主催事業への参加

- ・通常総会 6月26日
- ・2023年度第1回コンベンション・ビューロー部会 7月20日～21日
- ・第2回コンベンション・ビューロー部会 令和6年2月16日

○日本政府観光局（JNTO）主催事業への参加

- ・オンラインMICEセミナー Basic e-Learning 6月12日～7月31日
- ・オンラインMICE中級者セミナー 10月2日～令和6年1月31日

○東北地区コンベンション推進協議会主催の総会、部会への参加

- ・定例総会 7月 6日～ 7日
- ・職員研修会 10月26日～27日

○日本コンベンション協会（JCMA）主催事業への参加

- ・第7期（2023年度）社員総会 6月15日

○観光庁「令和5年度コンベンションビューロー支援事業」

内容：観光庁からの依頼で国内3か所で、当ビューローの取組みを説明
 演題：「地域の魅力を向上させるユニークベニユーの開発と活用について」
 「MICE開催を促進するための地域連携」

日時：令和6年1月23日（火） 水戸市
 2月 1日（木） 徳島市
 2月 7日（水） 福井市

(2) その他関係機関との連携

○一般社団法人 郡山市観光協会

- ・定時総会、第2回理事会 6月16日

○磐梯熱海温泉旅館協同組合

- ・令和5年度通常総会意見交換会 5月29日

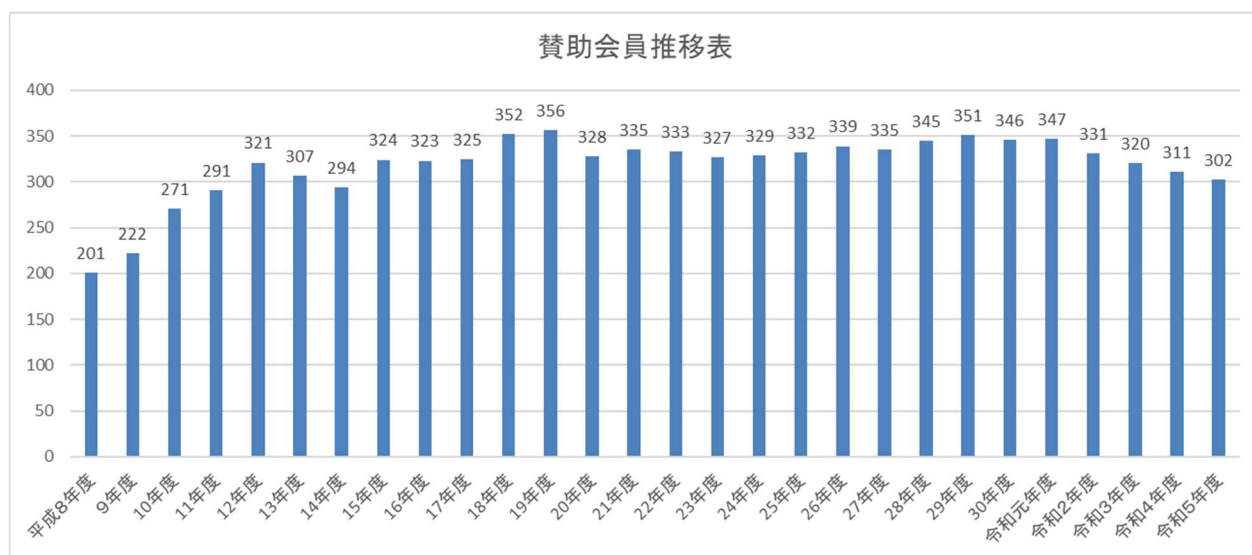
(3) 組織の拡充と広域化の推進

組織の拡充強化に向けた会員増減状況

期首会員数	311社
入会数	7社
退会数	16社
期末会員数	302社

会員口数

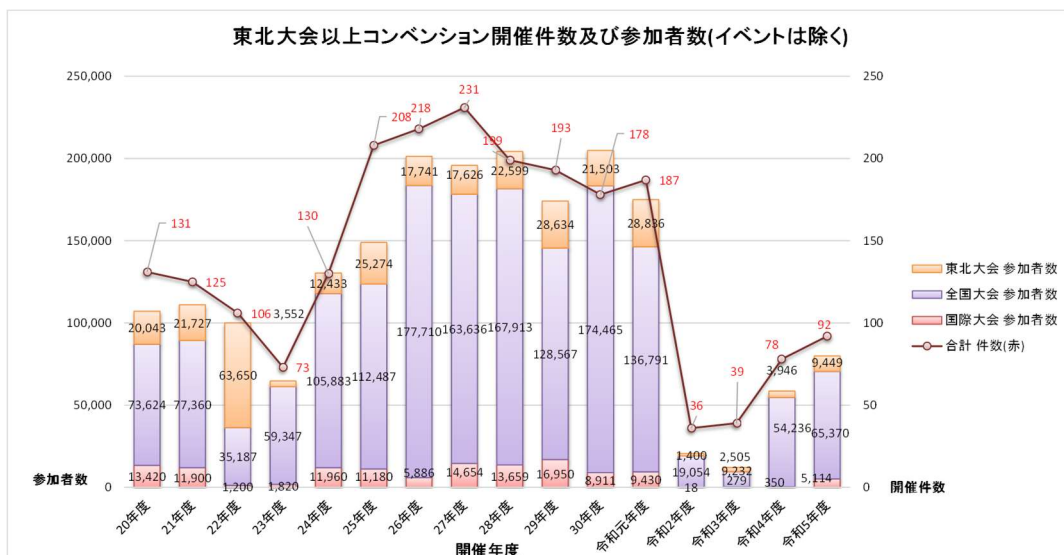
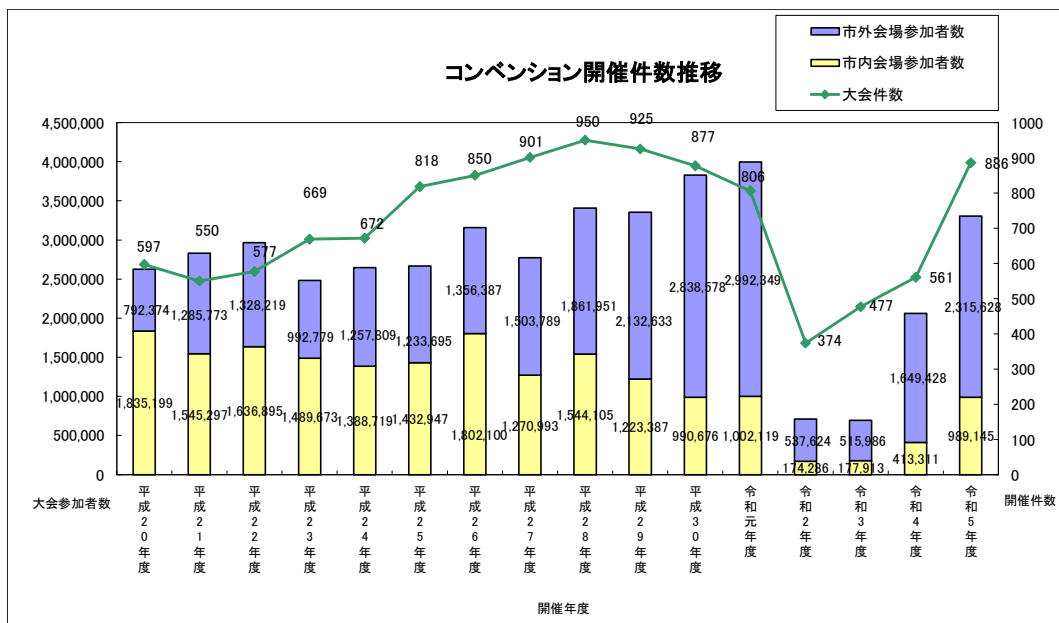
期首口数	753口
入会口数	15口
退会口数	23口
増口数	0口
減口数	0口
期末口数	745口



5. コンベンション開催状況

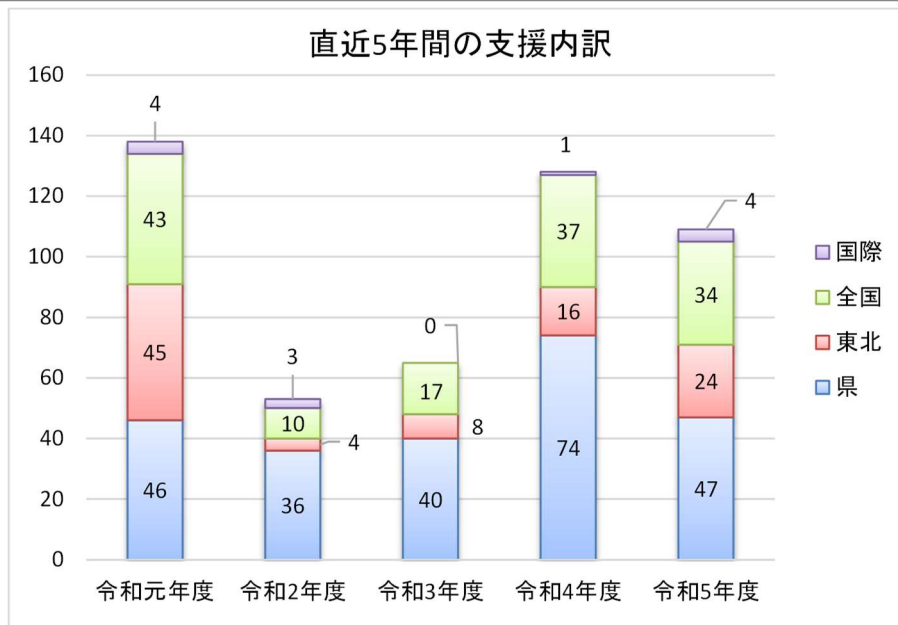
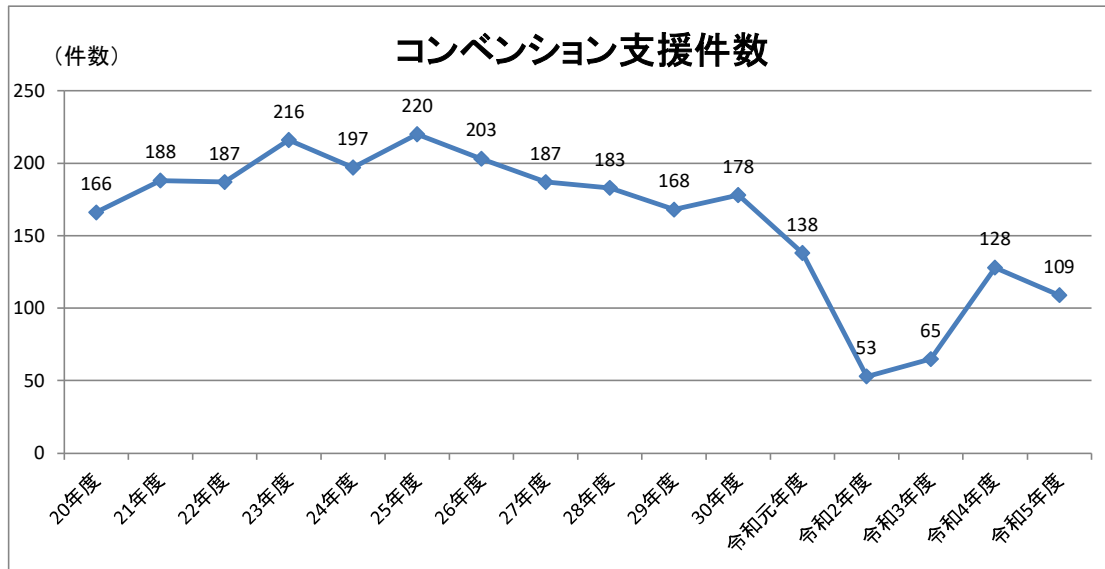
(1) 開催されたコンベンションの内訳

	イベント		スポーツ		各種大会		展示会		合計		
	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	
国際大会	件数	0件	0件	0件	0件	4件	3件	1件	0件	5件	3件
	人数	0人	0人	0人	0人	1,130人	704人	3,280人	0人	4,410人	704人
	合計	0	0	0	0	7	7	1	0	8	3
全国大会	件数	4件	42件	2件	7件	32件	7件	2件	0件	40件	56件
	人数	118,226人	1,572,930人	6,331人	17,876人	10,095人	1,882人	29,186人	0人	163,838人	1,592,688人
	合計	46	42	9	7	39	7	2	0	96	56
東北大会	件数	4件	11件	7件	3件	19件	5件	0件	0件	30件	19件
	人数	1,274人	7,250人	3,137人	1,049人	4,623人	640人	0人	0人	9,034人	8,939人
	合計	15	11	10	3	24	5	0	0	49	19
県大会	件数	112件	148件	18件	32件	286件	137件	0件	0件	416件	317件
	人数	769,778人	685,875人	8,891人	7,259人	33,194人	20,163人	0人	0人	811,863人	713,297人
	合計	260	148	50	32	423	137	0	0	733	317
合計	件数	120件	201件	27件	42件	341件	152件	3件	0件	491件	395件
	人数	889,278人	2,266,055人	18,359人	26,184人	49,042人	23,389人	32,466人	0人	989,145人	2,315,628人
	合計	321	201	69	42	493	152	3	0	886	395
		3,155,333	44,543	72,431	32,466	3,304,773					



(2) 支援したコンベンションの内訳（県大会・イベントを含む）

		イベント		スポーツ		各種大会		展示会		合計	
		市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催	市内開催	市外開催
国際大会	件数	0件	0件	0件	0件	3件	0件	1件	0件	4件	0件
	人数	0人	0人	0人	0人	1,100件	0件	3,280件	0件	4,380人	0人
	合計	0	0	0	0	3	0	1	0	4	0
全国大会	件数	2件	0件	1件	0件	29件	0件	2件	0件	34件	0件
	人数	110,015人	0人	1,800人	0人	9,897件	0件	29,186件	0件	150,898人	0人
	合計	2	0	1	0	29	0	2	0	34	0
東北大会	件数	0件	0件	6件	0件	18件	0件	0件	0件	24件	0件
	人数	0人	0人	2,900人	0人	4,608件	0件	0件	0件	7,508人	0人
	合計	0	0	6	0	18	0	0	0	24	0
県大会	件数	10件	1件	1件	0件	34件	1件	0件	0件	45件	2件
	人数	103,880人	200人	320人	0人	8,440件	50件	0件	0件	112,640人	250人
	合計	11	1	1	0	35	1	0	0	47	2
合計	件数	12件	1件	8件	0件	84件	1件	3件	0件	107件	2件
	人数	213,895人	200人	5,020人	0人	24,045件	50件	32,466人	0人	275,426人	250人
	合計	13	1	8	0	85	1	3	0	109	2
		214,095		5,020		24,095		32,466		275,676	



6. 経済波及効果

国際大会・全国大会・東北大会のうちイベントを除いたコンベンションで算出

【大会件数：92件、参加者：79,933名】

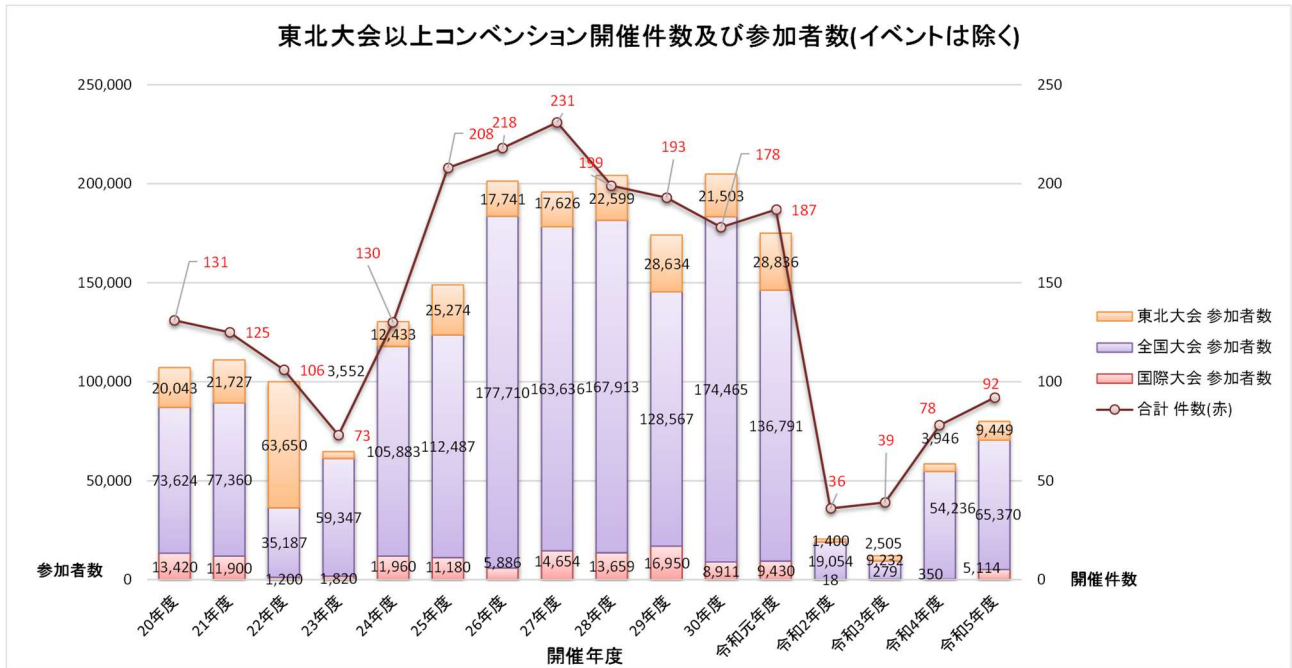
経済効果総計		11,045,576,738 円
直接的経済効果計		4,344,763,070 円
	参加者による消費支出	3,451,487,322
	主催者による消費支出	893,275,748
間接的経済効果計		6,700,813,668 円
生産誘発効果(一次+二次)		6,700,813,668
	一次生産誘発額	5,630,139,955
	(一次生産誘発による付加価値額)	(2,205,864,553)
	(新たな民間消費支出)	(1,742,632,997)
	二次生産誘発額	1,070,673,713
その他の間接的経済効果		
所得形成効果		1,895,068,616 円
	一次所得形成効果	1,627,400,188
	二次所得形成効果	267,668,428
税収増大効果		104,501,068 円
	個人市民税	77,697,813
	法人市民税	26,803,255
雇用創出効果		827.74 人
	一次雇用創出効果	752.80
	二次雇用創出効果	74.95

◇**経済波及効果の総額 11,045,576,738 円 (約 110 億円)**

直接的経済波及効果 4,344,763,070 円 (約 43 億円)

間接的経済波及効果 6,700,813,668 円 (約 67 億円)

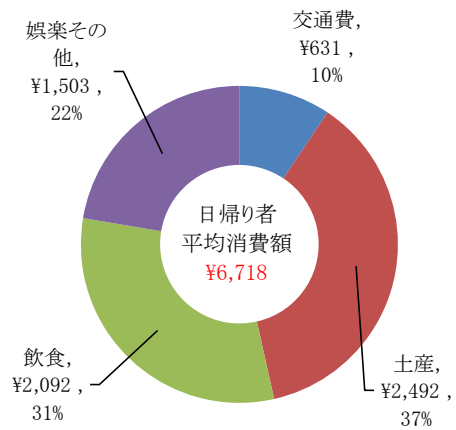
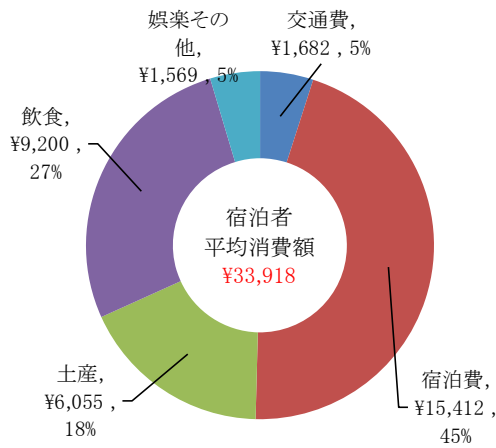
◇波及効果算定基礎



【参加者の消費金額】

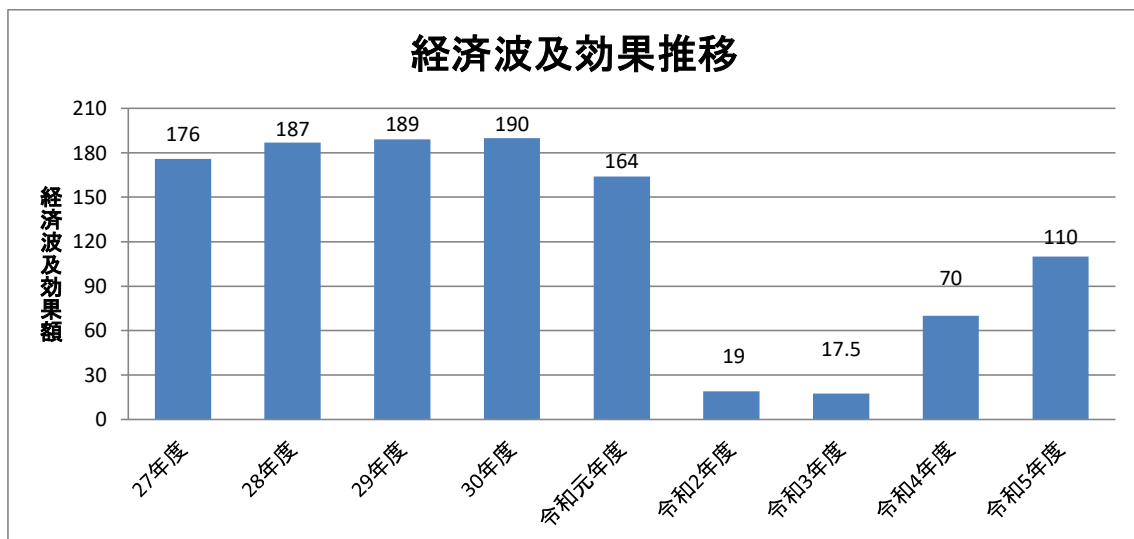
宿泊者平均消費金額 : ¥33,918

日帰り者平均消費金額 : ¥6,718



(※出発地から郡山までの交通費は含まれません)

波及効果推移



7. アンケート調査（コメント抜粋）

■主催者アンケート

【運営について】

良 評価

- ・補助金はありがたい。
- ・補助金よりも色々な相談に乗ってもらえて助かった。

改善要 評価

- ・他都市では、開催費用の一部貸付制度を行なっているところもあるので、一度検討してみてはどうか。

■参加者アンケート

【交通について】

良 評価

- ・自転車専用レーンがあるのは素晴らしい。
- ・こんなに交通の利便性が良いとは思わなかった。

改善要 評価

- ・タクシーの配車で、待ち時間1時間といわれるなど、予約が機能していない。
- ・会場前にタクシーがいなかった。バスがあつて助かった。
- ・タクシー運転手の態度がかなり悪い。話しかけるなオーラ出まくり。
- ・路線バスの運転手の対応が悪い。言葉使いがぶっきらぼうで、怒られているように感じて、バスに乗るのが嫌だった。他の参加者も同意見でした。
- ・4日間タクシーの予約がとれなかった。拾わなければならなかった。
- ・JRの在来線の便数が少ない。
- ・郡山駅からビッグパレットまでのアクセスが悪い。
- ・交通系カードを全国共通のものにして欲しい。
- ・施設の中や周辺に飲食店やコンビニを増やして欲しい。
- ・33万都市なのに道路が狭く、一方通行が多い。
- ・道路が混んでいる。駐車場からの出庫が大変だった。
- ・客待ちタクシードライバーの対応がなっていない。

【街の印象について】

良 評価

- ・素敵な街なので改めて訪れたいと思いました。
- ・歓迎プレートが至る所に掲示してあり、うれしかった。
- ・駅前大通りが広くてすっきりしている。
- ・ホテル、飲食店、タクシーどれも親切でした。
- ・他道府県からの来郡者に対して、地元の対応は温かく、気軽に交流して、楽しませてくれる。

改善要 評価

- ・夜のカラスが怖い。朝の駅前周辺の道路・ベンチが鳥の糞で汚れている。
- ・駅の東西通路が長すぎる。
- ・夜の商店街が暗く、女性一人では不安。
- ・客引きが怖い。
- ・歩道に段差（デコボコ）が目立ち、歩きづらい。杖をつけて歩くのは厳しい。
- ・空き店舗が目立つ。
- ・駅周辺が臭い。
- ・東口が閑散としている。
- ・街全体が暗い印象。

【駅前の店舗について】

良 評価

- ・駅ナカの土産店の対応がとてもよかった。

改善要 評価

- ・事前に郡山の特産品や飲食店の推し情報が欲しかった。
- ・おいしそうなのは多いのに、買う時のワクワク感が今一つで、お土産選びに困った。日持ちするお土産が少ない。
- ・駅前にお土産屋さんが少ない。
- ・駅前に飲み屋は多いが、食事ができる場所が少ない。
- ・閉店時間が早い。

【飲食店について】

良 評価

- ・県外では手に入りにくい福島の日本酒が、普通の居酒屋に常備されているのはよかった。
- ・ホテル近くの飲食店を数件利用したが、どの店もキャストの対応が良く、地元の名物やおいしいものを堪能できた。
- ・混んでいるのを承知でラーメン店にはいったら、待たせたからと言ってデザートをサービスしてくれた。うれしかった。

改善要 評価

- ・地元ならではの料理や居酒屋メニューがわかりづらかった。
- ・ホットペッパーの情報を基に、「福島牛」「地酒」を売りにしているにお店に入ったが、全くそんなふうではなく残念だった。
- ・月曜日は飲食店が開いていないように感じる。
- ・一部飲食店の店員のマナーが悪く、郡山のイメージダウンとなった。

【お店の接遇について】

良 評価

- ・買い物をした店、飲食店ともに大変丁寧な説明をいただいた。

【宿舎の施設・接遇等について】

良 評価

- ・親切で気持ちのいい対応だった。

改善要 評価

- ・ホテルの朝食が思った以上に粗食だった。
- ・指定ホテルの部屋が非常に狭く不快だった。郡山で印象に残ったのは狭い部屋だけとなった。
- ・ホテル支配人の接客が横柄に感じられ、印象が悪かった。
- ・ビジネスホテルが異常な高値になっている。
- ・老朽化している割に高いと思った。
- ・浴室天井にカビがあり残念。

【会場・施設について】

改善要 評価

- ・会場が遠い。
- ・電源等のインフラ整備が必要。
- ・会場周辺にお店が少ない。(飲食店等)
- ・トイレの改装必要。国際会議を考えれば、和式ではなく洋式が必須。

【観光について】

改善要 評価

- ・観光地が少ない印象。
- ・安積疏水をもっとPRして観光を盛んにして欲しい。

【外国語対応】

改善要 評価

- ・外国人向けの多言語案内が少ない。

【ガイドブック】

良 評価

- ・うまいもんガイドが大変参考になった。

改善要 評価

- ・前泊したためガイドブックがなく、飲食店を探すのに苦労したので、研修前にも情報があればよかった。

【磐梯熱海温泉】

改善要 評価

- ・磐梯熱海駅を降りてすぐの景色が少し残念。もう少し温泉地としての景観整備が必要。

【その他】

良 評価

- ・ビッグアイのスペースパークからの眺望、プラネタリウムは素晴らしい。

改善要 評価

- ・ビッグアイ駐車場の駐車料金が低い。
- ・逢瀬ワイナリーの交通の便が悪い。
- ・開成館が閉館しているのが残念。
- ・観光地の説明板の地名等固有名詞にはフリガナが必要。

改善事例

- ・路線バスの支払いにキャッシュレス決済の使用が開始（予定）。

8. 管理部門

1 理事会・評議員会等

(1) 理事会に関する事項

年 月 日	内 容
令和5年5月9日	○令和5年度第1回通常理事会（郡山商工会議所会館） 報告第1号 職務執行状況の報告について 議案第1号 令和4年度事業報告について 議案第2号 令和4年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について 議案第3号 令和5年度定時評議員会の開催について
令和5年12月27日	○令和5年度第1回臨時理事会（書面での開催） 議案第1号 令和5年度第1回臨時評議員会の開催について
令和6年2月16日	○令和5年度第2回臨時理事会（書面での開催） 議案第1号 令和5年度第2回臨時評議員会の開催について
令和6年3月26日	○令和5年度第2回通常理事会（郡山商工会議所会館） 報告第1号 職務執行状況の報告について 議案第1号 令和6年度事業計画（案）について 議案第2号 令和6年度収支予算（案）及び資金調達・設備投資の見込みについて 議案第3号 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について 議案第4号 令和5年度第2回臨時評議員会の開催について

※会議の結果は全議案可決

(2) 評議員会に関する事項

年 月 日	内 容
令和5年6月13日	○令和5年度定時評議員会（郡山商工会議所会館） 報告第1号 令和4年度事業報告について 議案第1号 令和4年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について 議案第2号 評議員の選任について
令和6年1月12日	○令和5年度第1回臨時評議員会（書面での開催） 議案第1号 評議員の選任について
令和6年3月29日	○令和5年度第2回臨時評議員会（書面での開催） 議案第1号 令和6年度事業計画（案）について 議案第2号 令和6年度収支予算（案）及び資金調達・設備投資の見込みについて 議案第3号 理事の選任について 議案第4号 監事の選任について

※会議の結果は全議案可決

2 登記に関する事項

登記原因年月日	申請先	事項	登記年月日
令和5年6月13日	福島地方法務局	評議員の就任及び辞任	令和5年7月5日
令和6年1月12日	福島地方法務局	評議員の就任及び辞任	令和6年1月29日
令和6年3月29日	福島地方法務局	理事及び監事の就任及び辞任	令和6年4月24日

3 福島県への届出等に関する事項

届出年月日	事項
令和5年6月13日	役員変更届出書の提出
令和5年6月23日	事業報告書等の提出
令和6年1月12日	役員変更届出書の提出
令和6年3月29日	事業計画書、収支予算書等の提出

4 役員に関する事項(令和6年3月31日現在)

(就任月日順)

役職名	人数	氏名	備考(役員就任年月日)
理事長	1	滝田康雄	令和4年6月13日
副理事長	1	今泉守顕	令和4年6月13日
専務理事	1	福内浩明	令和4年6月13日
理事	12	渋谷重二	令和4年6月13日
		菅野豊	令和4年6月13日
		山口哲蔵	令和4年6月13日
		早川源一	令和4年6月13日
		平栗俊昭	令和4年6月13日
		平一彦	令和4年6月13日
		小形淳一	令和4年6月13日
		杉山隆彦	令和4年6月13日
		一井朋和	令和4年7月4日
高橋幹雄	令和4年11月18日		

		佐藤直浩	令和5年4月1日
		吉田徳久	令和5年4月1日
監事	3	菅家惣一郎	令和4年6月13日
		岡安廣	令和4年6月13日
		白岩靖彦	令和4年6月13日

※役員は全員非常勤

5 評議員に関する事項（令和6年3月31日現在）

（就任月日順）

役職名	人数	氏名	備考（評議員就任年月日）
評議員	10	道下和幸	令和2年6月12日
		佐藤嘉秀	令和2年6月12日
		橋本武士	令和3年4月16日
		鞍田炎	令和4年7月4日
		斎藤陽一	令和4年11月18日
		目黒寛己	令和5年4月1日
		本田文男	令和5年4月1日
		山中淳	令和5年6月13日
		小野広司	令和5年6月16日
		堀内紀孝	令和6年1月12日

※評議員は全員非常勤

6 職員に関する事項（令和6年3月31日現在）

事務局長	事務局次長		課長	主幹	派遣職員	臨時職員	計(人)
1	1	総務企画課	1	1	1	—	7
		誘致支援課	兼務(1)	1	—	1	

7 附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年5月

公益財団法人郡山コンベンションビューロー

令和5年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)
及び附属明細書並びに財産目録

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	9,850,902	7,305,638	2,545,264
普通東邦銀行	9,641,398	7,254,729	2,386,669
普通大東銀行	104,500	0	104,500
当座ゆうちょ銀行	0	39,290	△ 39,290
普通福島銀行	100	300	△ 200
普通郡山信用金庫	88,100	10,300	77,800
普通福島県商工信用組合	16,500	0	16,500
普通福島さくら農業協同組合	0	300	△ 300
普通須賀川信用金庫	0	300	△ 300
普通東北労働金庫	0	100	△ 100
普通秋田銀行	0	200	△ 200
普通北日本銀行	4	19	△ 15
普通ゆうちょ銀行	300	100	200
運用財産特別積立	10,000,000	10,000,000	0
流動資産合計	19,850,902	17,305,638	2,545,264
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産特別積立	120,633,606	120,633,606	0
基財東邦銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財大東銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財福島銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財郡山信用金庫	10,000,000	10,000,000	0
基財福島県商工信用組合	20,000,000	20,000,000	0
基財福島さくら農業協同組合	10,000,000	10,000,000	0
基財須賀川信用金庫	10,000,000	10,000,000	0
基財東北労働金庫	10,000,000	10,000,000	0
基財秋田銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財北日本銀行	633,606	633,606	0
基財大和ネクスト銀行	10,000,000	10,000,000	0
基財ゆうちょ銀行	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	120,633,606	120,633,606	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	557,831	994,400	△ 436,569
保証金	619,000	0	619,000
その他固定資産合計	1,176,832	994,401	182,431
固定資産合計	121,810,438	121,628,007	182,431
資産の部合計	141,661,340	138,933,645	2,727,695
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,855,903	3,779,500	3,076,403
預り金	68,267	67,616	651
社会保険料	67,349	67,349	0
雇用保険料	918	267	651
立替金	0	△ 70,823	70,823
流動負債合計	6,924,170	3,776,293	3,147,877
2 固定負債			
長期未払金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	6,924,170	3,776,293	3,147,877
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	134,737,170	135,157,352	△ 420,182
正味財産の部合計	134,737,170	135,157,352	△ 420,182
負債及び正味財産合計	141,661,340	138,933,645	2,727,695

財産目録
令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金		運転資金として	9,850,902
	普通東邦銀行	東邦銀行郡山営業部		9,641,398
	普通大東銀行	大東銀行本店営業部		104,500
	普通福島銀行	福島銀行郡山支店		100
	普通郡山信用金庫	郡山信用金庫本店営業部		88,100
	普通福島県商工信用組合	福島県商工信用組合本店営業部		16,500
	普通北日本銀行	北日本銀行郡山支店		4
	普通ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行		300
	運用財産特別積立	福島県商工信用組合本店営業部	運転資金として	10,000,000
流動資産合計				19,850,902
(固定資産)				
基本財産				
	基本財産特別積立		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業財源としている。	120,633,606
	基財東邦銀行	東邦銀行郡山営業部		10,000,000
	基財大東銀行	大東銀行本店営業部		10,000,000
	基財福島銀行	福島銀行郡山支店		10,000,000
	基財郡山信用金庫	郡山信用金庫本店営業部		10,000,000
	基財福島県商工信用組合	福島県商工信用組合本店営業部		20,000,000
	基財福島さくら農業協同組合	福島さくら農業協同組合本店		10,000,000
	基財須賀川信用金庫	須賀川信用金庫郡山支店		10,000,000
	基財東北労働金庫	東北労働金庫郡山支店		10,000,000
	基財秋田銀行	秋田銀行郡山支店		10,000,000
	基財北日本銀行	北日本銀行郡山支店		633,606
	基財大和ネクスト銀行	大和ネクスト銀行郡山支店		10,000,000
	基財ゆうちょ銀行	ゆうちょ銀行		10,000,000
その他固定資産				
	車両運搬具			1
	什器備品			557,831
	保証金		不動産敷金等	619,000
固定資産合計				121,810,438
資産合計				141,661,340
(流動負債)				
	未払金		受取補助金の返還等	6,855,903
	預り金			68,267
	社会保険料		令和6年3月分	67,349
	雇用保険料			918
流動負債合計				6,924,170
固定負債合計				0
負債合計				6,924,170
正味財産				134,737,170

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,206	3,277	△ 1,071
基本財産受取利息	2,206	3,277	△ 1,071
受取会費	7,400,000	7,390,000	10,000
賛助会員受取会費	7,400,000	7,390,000	10,000
事業収益	5,534,480	5,268,700	265,780
一般事業収益	5,534,480	5,268,700	265,780
受取補助金等	53,416,860	61,190,600	△ 7,773,740
受取地方公共団体補助金	33,386,860	41,160,600	△ 7,773,740
受取民間補助金	0	0	0
受取会議所補助金	20,030,000	20,030,000	0
雑収益	533,269	146,748	386,521
受取利息	100	300	△ 200
雑収益	533,169	146,448	386,721
経常収益合計	66,886,815	73,999,325	△ 7,112,510
(2) 経常費用			
事業費			
誘致支援活動事業費(公1)	21,285,992	28,805,805	△ 7,519,813
旅費交通費	1,703,790	1,881,289	△ 177,499
支払助成金	12,132,860	17,228,080	△ 5,095,220
報償費	320,000	220,000	100,000
需用費	3,736,392	6,689,136	△ 2,952,744
役務費	514,966	510,557	4,409
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	2,488,505	1,639,342	849,163
什器備品減価償却額	371,879	619,801	△ 247,922
公課費	17,600	17,600	0
調査研究事業費(公2)	1,183,456	1,090,510	92,946
旅費交通費	411,300	328,020	83,280
支払負担金	583,900	577,000	6,900
需用費	0	3,190	△ 3,190
役務費	186,256	164,125	22,131
使用料及び賃借料	2,000	18,175	△ 16,175
広報宣伝事業費(公3)	10,457,082	10,650,286	△ 193,204
需用費	8,950,762	9,134,958	△ 184,196
役務費	1,465,739	1,445,567	20,172
使用料及び賃借料	40,581	69,761	△ 29,180
管理費			
事務局運営費	27,639,483	28,126,226	△ 486,743
給料手当	19,372,115	20,030,924	△ 658,809
福利厚生費	4,854,781	4,986,456	△ 131,675
人材派遣費	3,408,987	3,085,246	323,741
支払負担金	3,600	23,600	△ 20,000
会議費	89,469	97,762	△ 8,293
使用料及び賃借料	89,469	97,762	△ 8,293
役務費	0	0	0
事務所費	5,239,863	4,878,214	361,649
需用費	1,277,259	1,134,074	143,185
使用料及び賃借料	3,595,705	3,427,475	168,230
役務費	302,209	251,970	50,239
什器備品減価償却額	64,690	64,695	△ 5
一般事務費	1,411,652	1,556,994	△ 145,342
旅費交通費	0	0	0
需用費	313,125	501,671	△ 188,546
役務費	656,372	633,063	23,309
使用料及び賃借料	391,000	404,000	△ 13,000
交際費	51,155	18,260	32,895

経常費用合計	67,306,997	75,205,797	△ 7,898,800
当期経常増減額	△ 420,182	△ 1,206,472	786,290
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 420,182	△ 1,206,472	786,290
一般正味財産期首残高	135,157,352	136,363,824	△ 1,206,472
一般正味財産期末残高	134,737,170	135,157,352	△ 420,182
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	134,737,170	135,157,352	△ 420,182

(参考資料)

令和5年度正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					法人会計 (管理費)	合計
	公1 (誘致支援)	公2 (調査・組織)	公3 (広報宣伝)	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	2,206	2,206	0	2,206
基本財産受取利息等	0	0	0	2,206	2,206	0	2,206
受取会費	0	0	0	7,400,000	7,400,000	0	7,400,000
賛助会員受取会費	0	0	0	7,400,000	7,400,000	0	7,400,000
事業収入	0	0	0	5,534,480	5,534,480	0	5,534,480
一般事業収益	0	0	0	5,534,480	5,534,480	0	5,534,480
受取補助金等	12,132,860	0	0	20,607,815	32,740,675	20,676,185	53,416,860
受取補助金(郡山市及び会議所)	12,132,860	0	0	20,607,815	32,740,675	20,676,185	53,416,860
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	533,269	533,269	0	533,269
受取利息	0	0	0	100	100	0	100
雑収益	0	0	0	533,169	533,169	0	533,169
経常収益計	12,132,860	0	0	34,077,770	46,210,630	20,676,185	66,886,815
(2)経常費用							
事業費	21,285,992	1,183,456	10,457,082	0	32,926,530	0	32,926,530
報償費	320,000	0	0	0	320,000	0	320,000
旅費交通費	1,703,790	411,300	0	0	2,115,090	0	2,115,090
需用費	3,736,392	0	8,950,762	0	12,687,154	0	12,687,154
役務費	514,966	186,256	1,465,739	0	2,166,961	0	2,166,961
委託費	0	0	0	0	0	0	0
使用料及び賃借料	2,488,505	2,000	40,581	0	2,531,086	0	2,531,086
負担金支出	0	583,900	0	0	583,900	0	583,900
支払助成金	12,132,860	0	0	0	12,132,860	0	12,132,860
什器備品減価償却額	371,879	0	0	0	371,879	0	371,879
公課費	17,600	0	0	0	17,600	0	17,600
管理費	8,859,398	492,563	4,352,321	0	13,704,282	20,676,185	34,380,467
給料手当	7,688,409	427,459	3,777,054	0	11,892,922	7,479,193	19,372,115
福利厚生費	1,170,989	65,104	575,267	0	1,811,360	3,043,421	4,854,781
人材派遣費	0	0	0	0	0	3,408,987	3,408,987
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0
需用費	0	0	0	0	0	1,590,384	1,590,384
役務費	0	0	0	0	0	958,581	958,581
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	4,076,174	4,076,174
負担金支出	0	0	0	0	0	3,600	3,600
交際費	0	0	0	0	0	51,155	51,155
什器備品減価償却額	0	0	0	0	0	64,690	64,690
経常費用計	30,145,390	1,676,019	14,809,403	0	46,630,812	20,676,185	67,306,997
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,012,530	△ 1,676,019	△ 14,809,403	34,077,770	△ 420,182	0	△ 420,182
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 18,012,530	△ 1,676,019	△ 14,809,403	34,077,770	△ 420,182	0	△ 420,182
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用							
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 18,012,530	△ 1,676,019	△ 14,809,403	34,077,770	△ 420,182	0	△ 420,182
一般正味財産期首残高							135,157,352
一般正味財産期末残高							134,737,170
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高							134,737,170

令和5年度計算書類に関する注記

1 重要な会計方針

固定資産の減価償却について
有形固定資産については、定率法による減価償却を実施している。

2 基本財産の増減及びその残高は次のとおりである。(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	120,633,606	0	0	120,633,606

3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

区 分	名 称	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
車両運搬具	ハイース	356,400	356,399	1	H26.12月取得
什器備品	プロジェクター ②	204,120	204,119	1	H28.3月取得
	デジタル サイネージ	342,144	342,143	1	H27.8月取得
	PC(5台)	517,550	517,545	5	R2.3月取得 R2.4月供用開始
	サーマルカメラ ①	767,800	635,123	132,677	R2.9月取得 R2.10月供用開始
	サーマルカメラ ②	649,000	508,816	140,184	R3.3月取得 R3.4月供用開始
	プロジェクター ③	227,700	178,516	49,184	R3.3月取得 R3.4月供用開始
	プロジェクター ④	229,900	180,241	49,659	R3.3月取得 R3.4月供用開始
	サーマルカメラ ③④⑤	517,000	330,880	186,120	R3.8月取得 R4.4月供用開始
合計	3,455,214	2,897,383	557,831		

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額、実績額及び返還額は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	交付額	実績額	返還額	
地方 公 共 団 体	運営補助金	郡山市	21,254,000	21,254,000	0
	コンベンション 開催支援事業助成金	郡山市	15,000,000	10,598,860	4,401,140
	スポーツコンベンション 開催支援事業助成金	郡山市	3,000,000	1,534,000	1,466,000
会 議 所	運営補助金	郡山商工会議所	6,325,718	6,325,718	0
	派遣職員人件費 補助金	郡山商工会議所	13,704,282	13,704,282	0
	合 計		59,284,000	53,416,860	5,867,140

5 各金融機関の普通預金残高額は次のとおりである。

①東邦銀行郡山営業部	9,641,398円	⑦須賀川信用金庫郡山支店	0円
②大東銀行本店営業部	104,500円	⑧東北労働金庫郡山支店	0円
③福島銀行郡山支店	100円	⑨秋田銀行郡山支店	0円
④郡山信用金庫本店営業部	88,100円	⑩北日本銀行郡山支店	4円
⑤福島県商工信用組合本店営業部	16,500円	⑪大和ネクスト銀行	0円
⑥福島さくら農業協同組合本店	0円	⑫ゆうちょ銀行	300円

令和5年度監査報告書

私たち監事は、当財団の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果は、当財団の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和6年4月25日

公益財団法人郡山コンベンションビューロー

監事 岡 安廣

監事 松本 宏幸

監事 菅家 惣一郎

原本には、私印が押印されています。

公益財団法人郡山コンベンションビューロー
理事長 滝田 康雄 様